

山陽新幹線 コンクリート片剥落について

2021年12月31日、山陽新幹線 徳山～新山口駅間のトンネル内でコンクリート片が落下しました。このたびは、ご心配をおかけし、申し訳ございませんでした。

1. 発見日時 12月31日（金） 午前1時30分
2. 場所 山陽新幹線 徳山～新山口駅間 第1桜谷トンネル
3. 概況 12月31日（金）、午前1時30分頃、線路巡回中の当社社員が、山陽新幹線 徳山～新山口駅間（徳山駅より博多方面へ約3キロ付近）のトンネル内でコンクリート片を拾得しました。現地調査の結果、トンネル中央上部からコンクリート片が剥落していることを確認しました。

※落下箇所は列車へ接触する可能性がない箇所です。

※構造物の強度に影響はありません。

※お客様のおけが、列車運行への影響はございませんでした。

4. 落下物 コンクリート片・・・最大 縦32cm×横22cm×厚さ7cm 他1片
総重量 約5.6kg（最大片約3.3kg）
地上からの高さ・・・約8.8m

5. 原因 覆工コンクリートの材料劣化により部分的に剥離したためと推定しております。詳細原因は今後調査いたします。

6. 現場略図および現物写真

